三国屋建設株式会社

会社説明

広大な海と東日本を結ぶ鹿島灘は、海に囲まれた海洋国『日本』の中でも、黒潮と親潮が交わり合い、四季を通じて、豊富な漁獲物が水揚げされる恵まれた海域として、また、外航船、内航船、漁船、作業船等の様々な船舶が絶えることなく行き交う海上交通の要所として賑わってきました。その約170kmにもおよぶ海浜線に打ちつける波は強く、航行船舶の難所としても知られています。

1972年（昭和47年）、東日本における物流の拠点ともなるこの地に、弊社は、社名『三国屋サルベージ株式会社』として、産声をあげ海難船舶の救助・撤去・海洋汚染防止などの海難救助業務を主軸に置き、専門的な技術をもとに、港湾の建設や河川・湖水における水辺の作業を手掛け、『日本の海』そして『日本の港』の発展と共に、多くの皆様のご指導のもとで、様々な経験を積重ね成長して参りました。

1996年（平成8年）、この専門的な業務で培われた経験をより活かすため、社名を『三国屋建設株式会社』と変更し、主軸をサルベージから海洋建設業へと移行しました。関東・東北の各地に事業所を置き、100隻を超える社有船舶と30余名の社内潜水士を始めとする機動力と技術力をもとに、全ての社員が『水の職人』となることを目指しております。全国津々浦々の海上・海中において『海を造る』匠の会社として、また、不慮の災害時には『海を守る』力強い防災会社として、地域に、更には、社会に貢献できるよう努めて参ります。 『指差呼称』を励行して『安全を第一』に『全てのお客様』へ、『より良い物』を、『無駄なく・工期内に提供する』ことを目標に、少しでもお客様のお役に立てるよう努力して参りますので、何卒ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
サルベージ、海洋土木、調査・測量、水中検査業務・ハルクリーニング、特殊工事

代表取締役
和田　英司

設立年
1972年5月23日

資本金
2,000万円

従業員数
101 - 500人

URL
https://www.mikuniya-web.jp/

オフィス情報

メインオフィス
〒1050003
東京都 港区 西新橋2-39-8
鈴丸ビル8F